

新潟県の金融経済動向

【基調判断】

県内景気は、個人消費に弱めの動きがみられるものの、全体としては緩やかな回復基調が続いている。

公共投資、輸出は持ち直しを続けている。設備投資は緩やかな増加基調にある。住宅投資は、増加が一服している。個人消費は、弱めの動きがみられる。

生産は下げ止まっている。企業収益は高水準で推移している。雇用・所得環境は、労働需給面では改善傾向を続けている。雇用者所得は緩やかに増加している。

【前回からの変更項目】

	今回（5月10日公表）	前回（4月3日公表）
公共投資	持ち直しを続けている。	持ち直している。
住宅投資	増加が一服している。	増加傾向を続けている。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

951-8622 新潟市中央区寄居町344番地

TEL：025-222-3103 FAX：025-227-1136

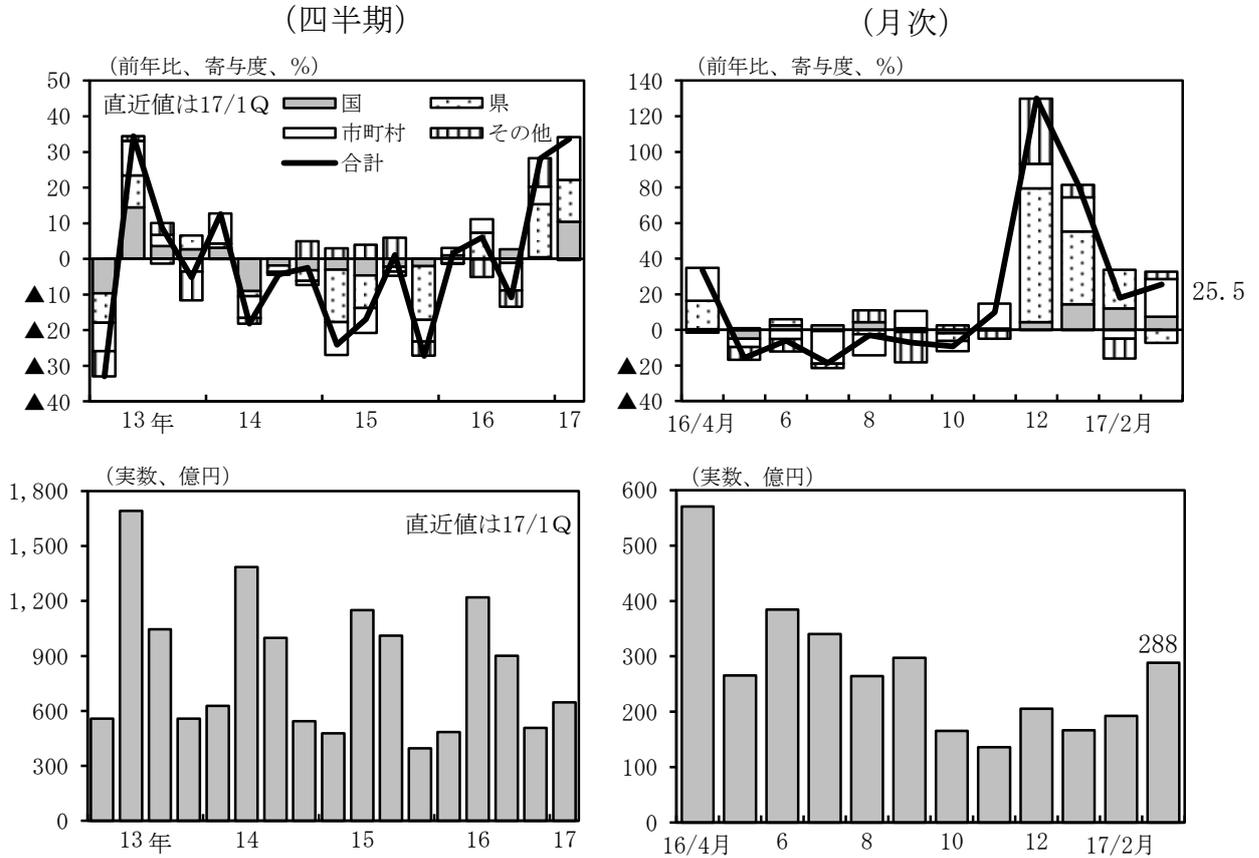
ホームページアドレス：<http://www3.boj.or.jp/niigata/>

1. 実体経済

公共投資は持ち直しを続けている。

2017年3月の県内の公共工事請負金額は、国や市町村などでの発注増加により、前年を上回った。

[公共工事請負金額] (前年比・実数)

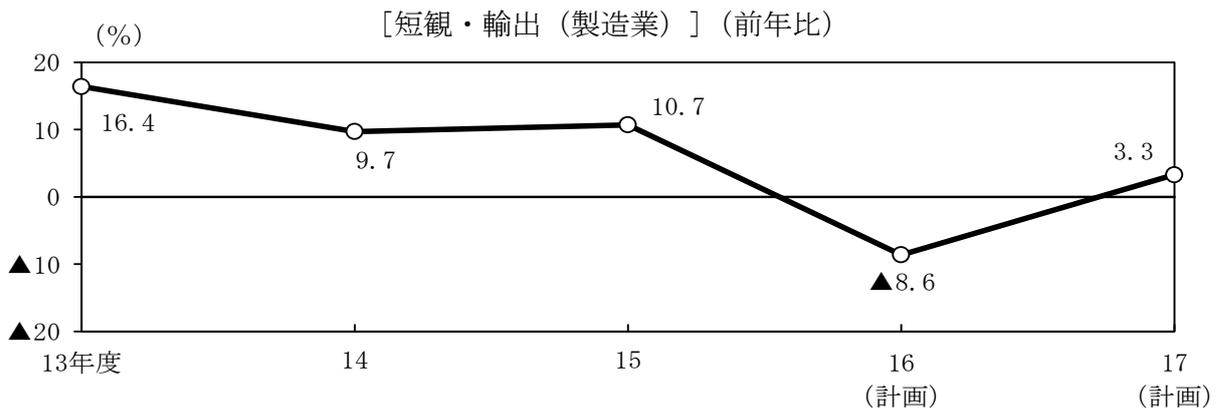


出所：東日本建設業保証(株)新潟支店

輸出は持ち直しを続けている。

最近の動向を業種別にみると、輸送用機械は着実な増加を続けている。一般機械や電気機械は持ち直している。化学は持ち直しつつある。金属製品（作業工具）は下げ止まっている。

2017年3月短観（製造業）では、2016年度は、前年を下回る見込みである。2017年度は、前年を上回る計画である。



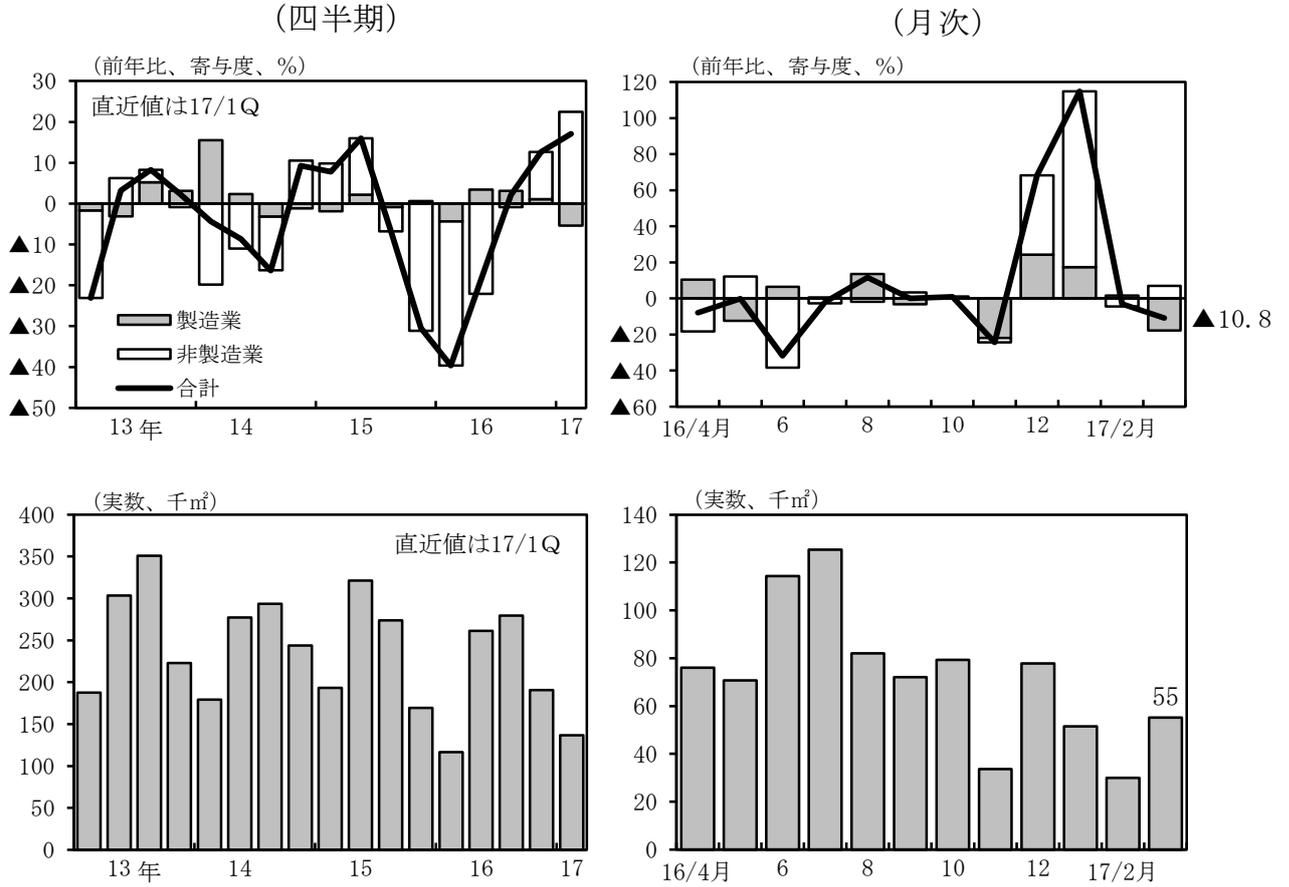
出所：日本銀行新潟支店

設備投資は緩やかな増加基調にある。

2017年3月の県内の建築着工床面積（非居住用）は、前年を下回った。

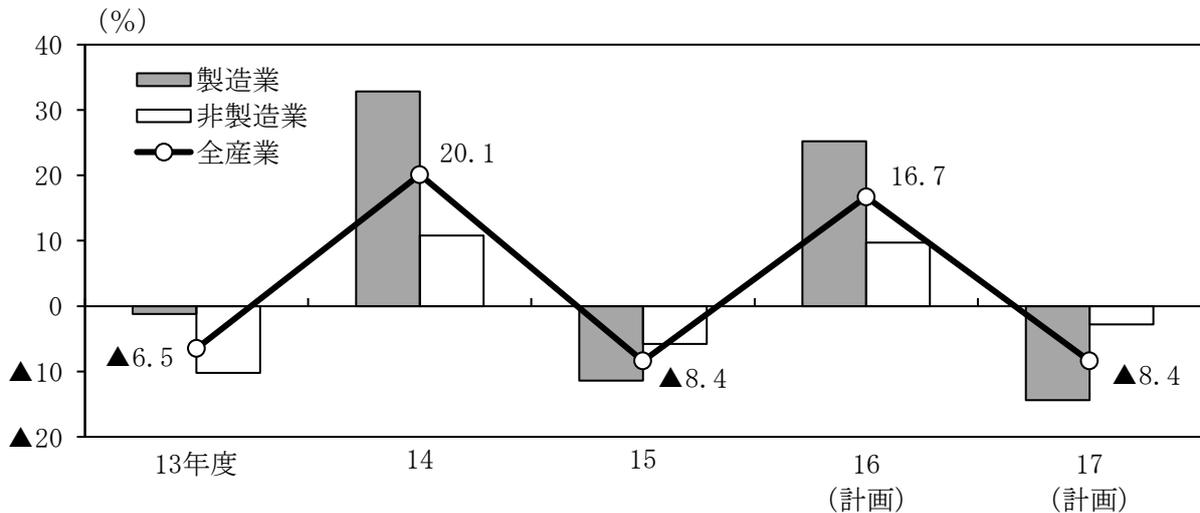
2017年3月短観では、2016年度は、前年を上回る見込みである。2017年度は、前年を下回る計画である。

[建築着工床面積（非居住用）]（前年比・実数）



出所：国土交通省

[短観・設備投資]（前年比）



出所：日本銀行新潟支店

個人消費は、弱めの動きがみられる。

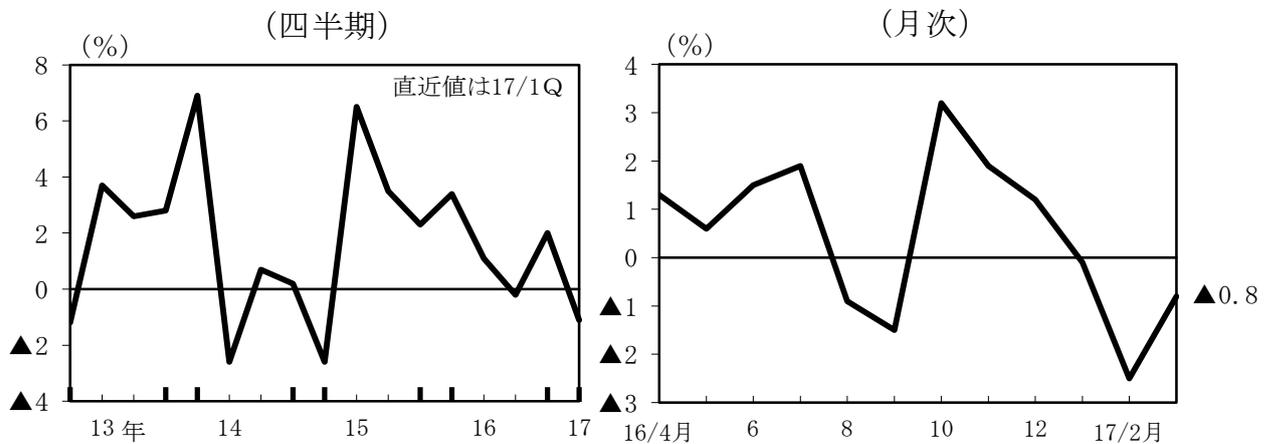
2017年3月の百貨店・スーパー売上高をみると、食料品は前年並みとなった一方、衣料品は前年を下回り、全体でも前年を下回った。

2017年4月の乗用車の新車登録・届出台数は、前年を上回った。家電販売額は、持ち直している。

旅行取扱高は、弱めの動きが続いている。

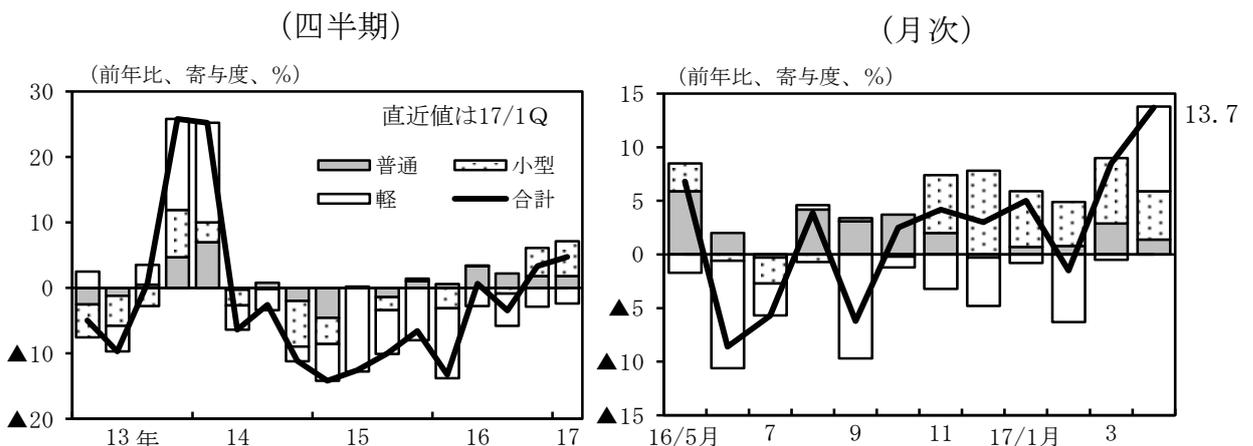
なお、ゴールデンウィーク中の県内観光動向は、好天に恵まれたことなどから、全体として好調であったとみられる。

[百貨店・スーパー売上高] (前年比)



出所：日本銀行新潟支店

[乗用車新車登録・届出台数] (前年比)

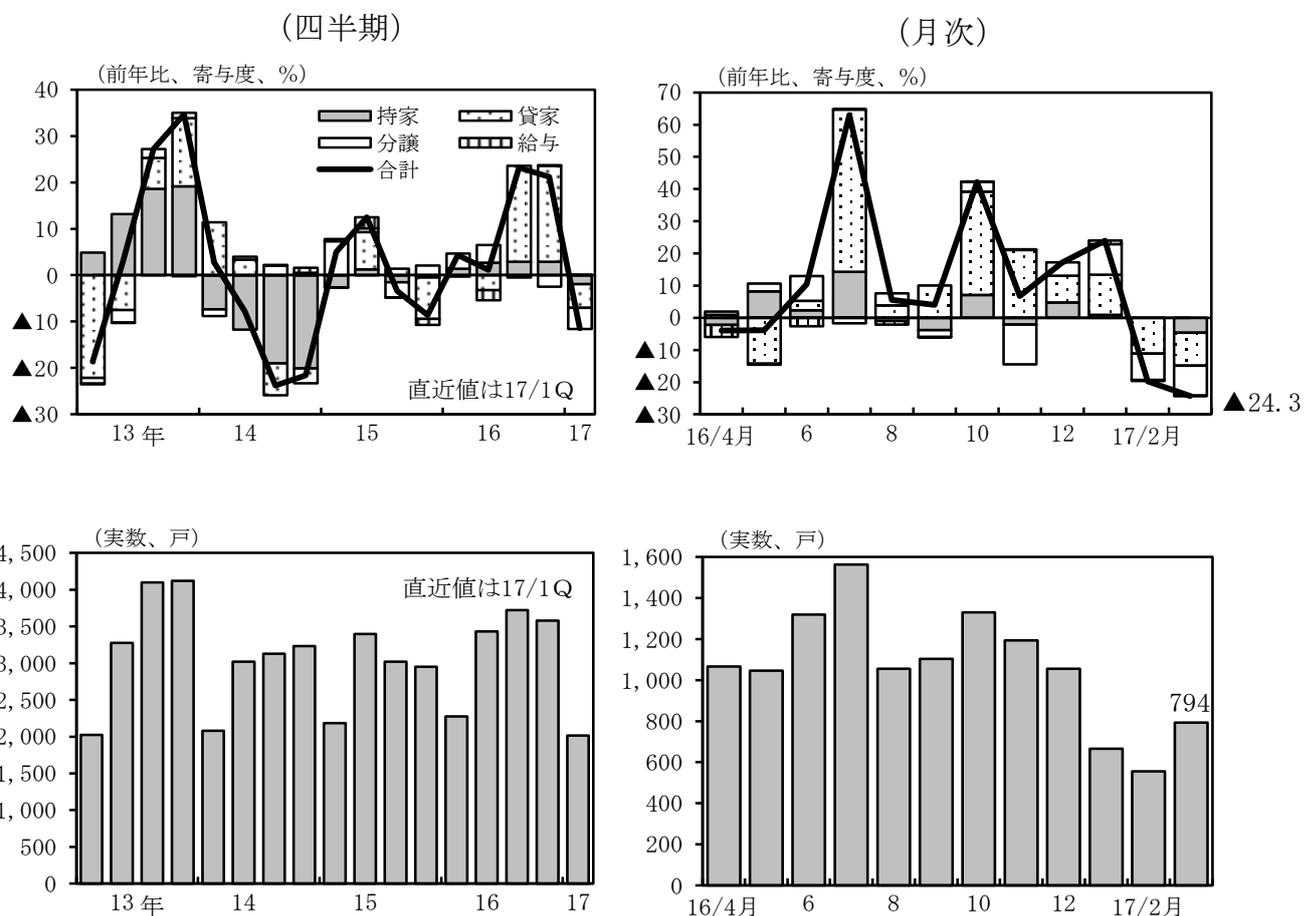


出所：新潟運輸支局

住宅投資は、増加が一服している。

2017年3月の県内の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲のいずれも減少したため、前年を下回った。

[新設住宅着工戸数] (前年比・実数)



出所：国土交通省

生産は下げ止まっている。

食料品（米菓、練り製品）は、増加している。

電子部品・デバイスは、持ち直している。

一般機械（建設機械、工作機械、産業機械）は、持ち直しつつある。

金属製品（作業工具）は、緩やかに増加している。

化学は、持ち直しつつある。

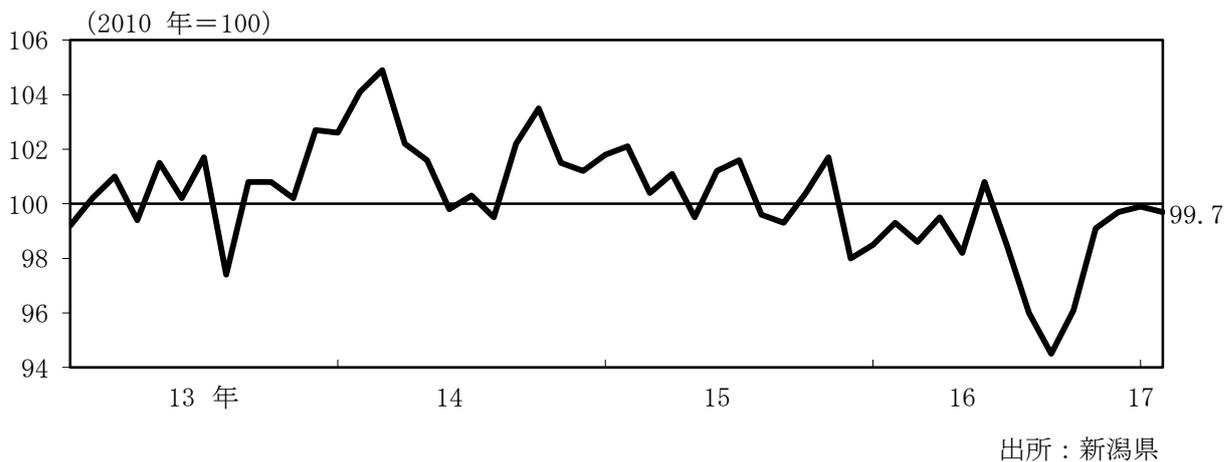
輸送用機械（自動車関連部品）は、増加を続けている。

鉄鋼は、弱めの動きがみられる。

繊維は、低調な生産を続けている。

なお、2017年2月の県内の鉱工業生産指数は、前月比低下した（季調済前月比▲0.2%）。

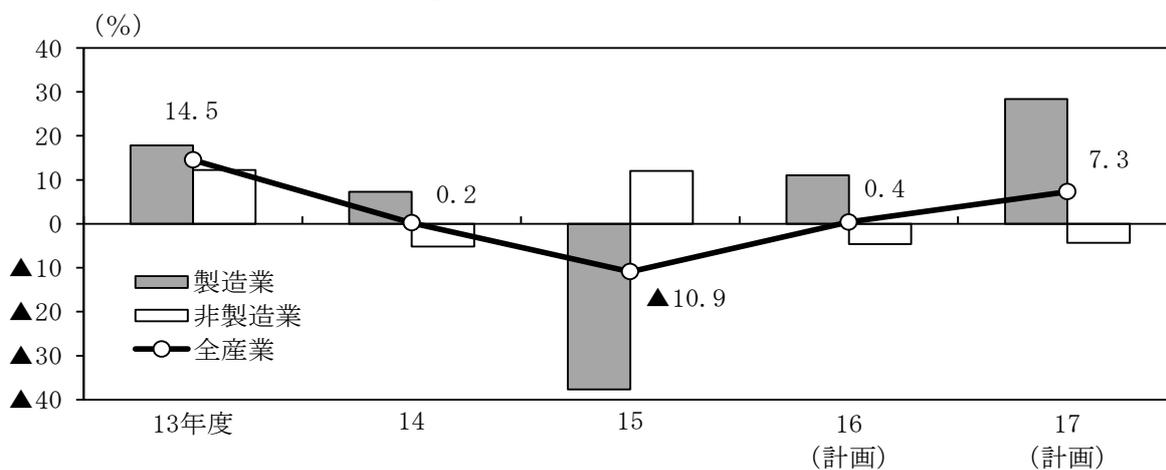
[鉱工業生産指数]（月次・季節調整値）



企業収益は高水準で推移している。

2017年3月短観では、2016年度の経常利益は、前年並みとなる見込みである。
2017年度の経常利益は、増益の計画である。

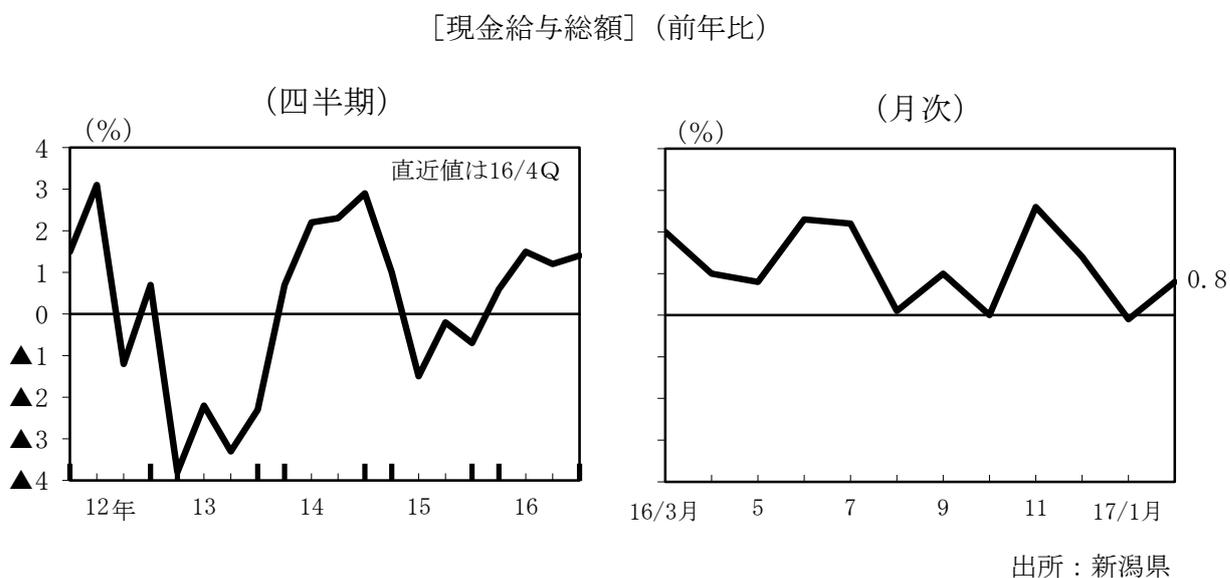
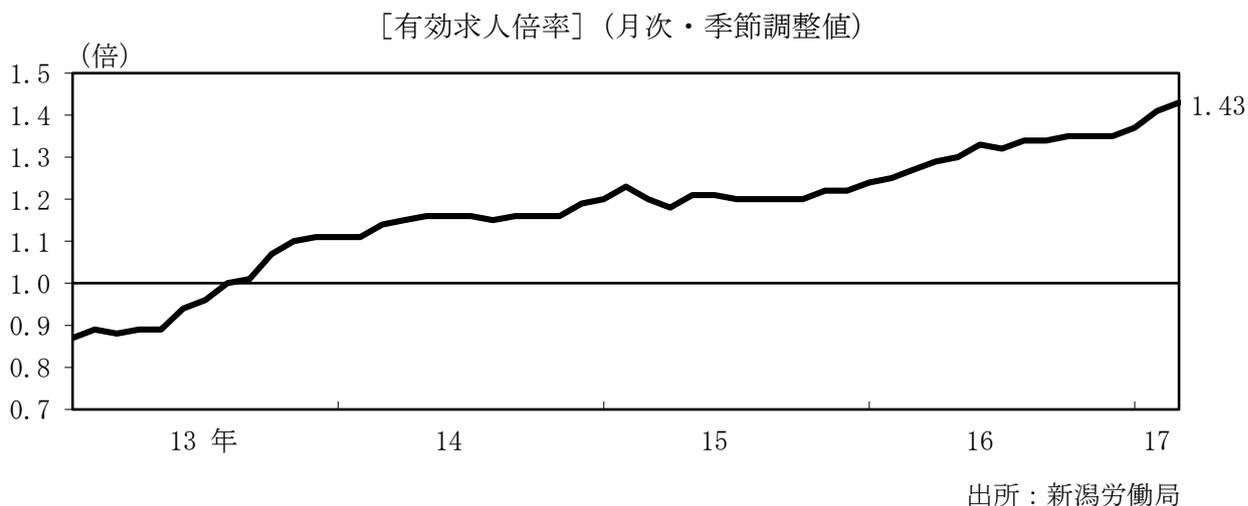
[短観・経常利益]（前年比）



雇用・所得環境は、労働需給面では改善傾向を続けている。雇用者所得は緩やかに増加している。

2017年3月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月を上回った。求人数は前月から増加し、求職者数は前月から減少した。

この間、2017年2月の現金給与総額は、前年を上回った。

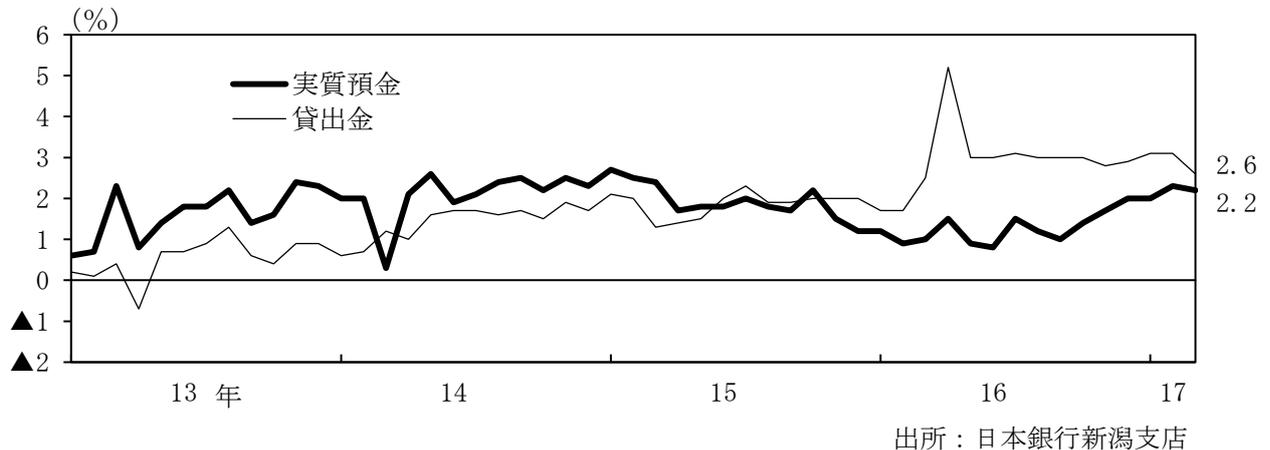


2. 金融

預金、貸出金ともに増加している。

2017年3月の県内金融機関の預金は、個人預金、法人預金、公金預金のいずれも前年を上回った。また、貸出金は、個人向け、法人向け、地公体向けのいずれも前年を上回った。

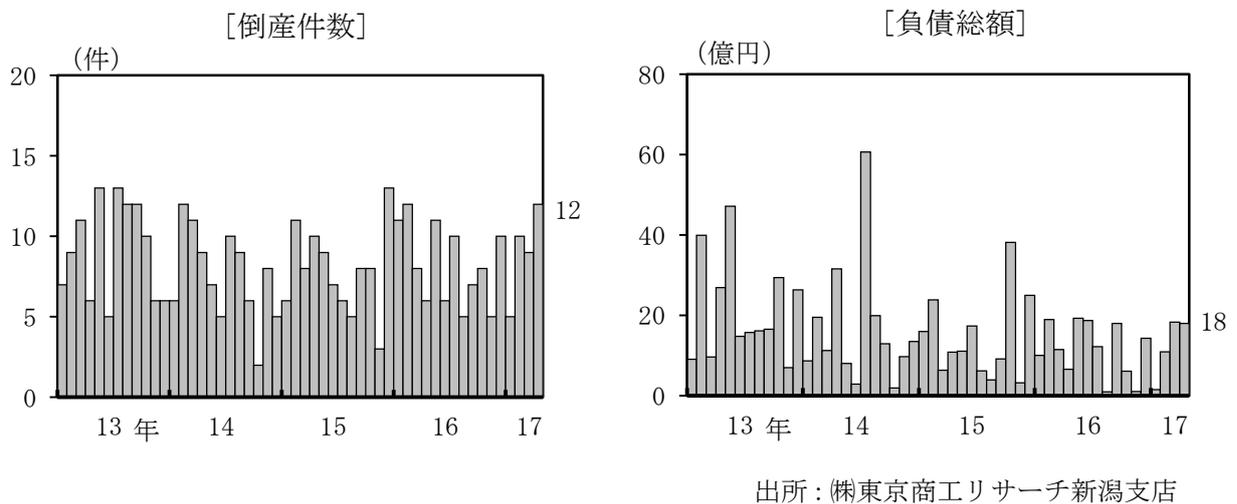
[預金・貸出金残高] (月次・前年比)



企業倒産は、件数、負債総額ともに前年を上回った。

2017年4月の県内企業倒産は、件数、負債総額ともに前年を上回った。

[倒産] (月次・実数)



以 上